

2021年6月28日（月）
愛知県選挙管理委員会事務局
担 当 水口、児玉
内 線 2234、2235
ダイヤルイン 052-954-6069

令和3年度「選挙出前トーク」の実施予定（7月分）について

愛知県選挙管理委員会及び県内市町村選挙管理委員会では、選挙権年齢の入り口となる高校生に対して、選挙の重要性を認識してもらうために、2005年度から毎年、「選挙出前トーク」事業を実施しています。

この度、愛知県選挙管理委員会が2021年7月に実施する学校（高等学校2校）を決定しましたので、お知らせします。

1 「選挙出前トーク」とは・・・

選挙管理委員会事務局の職員が、学校の授業の1コマを利用して、

- ① 選挙制度や投票の意義等の説明
 - ② 選管職員が候補者になって、生徒の前で立会演説
 - ③ 本物の投票箱や投票記載台を用意し、実際の投票所を再現して行う模擬投票
 - ④ 投票用紙計数機を用いたデモンストレーション
- を行います。

実施に当たっては、市町村選挙管理委員会の職員に協力をお願いしています。

2 実施日時及び実施校

裏面のとおり

3 取材について

取材を希望される場合は、学校の入校許可を取る必要がありますので、実施日の2営業日前の正午までに愛知県選挙管理委員会事務局まで御連絡ください。

連絡先：052-954-6069（ダイヤルイン）

令和3年度7月 選挙出前トーク実施校一覧(県選管実施分)

市町村名	学校名	学年	人数	クラス数	実施日	時間
あま市	県立美和高等学校 (あま市篠田五ツ藤1番地)	2年	234	6	7月12日(月)	午後3時15分から 午後4時5分まで
稲沢市	県立稲沢高等学校 (稲沢市平野町加世11番地)	2・3年	261	8	7月19日(月)	午前11時45分から 午後0時30分まで

選挙出前トークについて

(1) 目的

未来の有権者である小中高生に対して、選挙に関する講義や模擬投票などを実施することにより、就学時から選挙の重要性を認識してもらう。

(2) 実施内容

社会科や、総合学習の授業として効果を得るため、概ね以下の内容で実施した。

- ① 県選管職員による講義
選挙の意義、投票率、若者の投票について等
- ② 模擬投票
県選管職員が候補者となり、「私の理想のまちづくり」をテーマに演説し、投票する。
- ③ 投票所の解説
- ④ 開票作業のデモンストレーション等
- ⑤ 質疑応答
- ⑥ 県選管職員から児童・生徒に対してメッセージを伝える。

(3) 実施区分

市町村選管：小学校及び中学校

県選管：高等学校

※名古屋市選管は小学校、中学校、高等学校を実施。

(4) 昨年度の実施状況

- ① 団体数
県選管実施分 高等学校等 16 校（16 市町）
- ② アンケートに寄せられた意見・感想（高校生）
 - ・ 選挙に対して難しいイメージを持っていたが、模擬投票をやってみて意外と簡単で投票に行ってみたいと思った。
 - ・ 18 歳～19 歳の人たちの投票率が、去年よりも下がらないよう投票に行こうと思った。
 - ・ 若者の投票率が極端に低くて驚いた。
 - ・ 実際に投票してみて一票差しかなかったことから、一票の大切さを改めて感じた。
 - ・ 模擬投票をすることで、どのように投票するのがわかってありがたかった。